



沖縄労働局発表

平成28年6月17日

【照会先】

労働基準部 健康安全課

課長 幸地光彦

労働衛生専門官 長嶺進

電話:098(868)4402

職場での熱中症対策の徹底を！

県内は6月16日(木)に梅雨が明け、これから夏本番を迎え仕事での熱中症に気をつけていただく時期になります。

沖縄労働局(局長 待鳥浩二)は本日、事業者団体に熱中症対策の徹底を呼びかけました。

1 熱中症による労働災害の発生状況

(1) 平成27年の沖縄県内での熱中症による労災請求は**60**人(平成26年:66人)で、うち、死亡者はいないものの、**5**人(平成26年:8人(うち死亡なし))が休業4日以上となっています(休業4日以上の内訳:製造業1人、その他4人(農業1人、派遣業1人、接客娯楽業1人、教育・研究業1人))。

(2) 県内の過去10年間(平成18年から平成27年)の熱中症による休業4日以上死傷者は50人(うち死亡者は4人)です。

業種別にみると、屋外での作業が多い建設業が最も多い19人で、全体の約4割を占めています(うち、死亡者は2人)。

発生月別にみると、7月から8月において全体の約6割が発生していますが、平成27年は6月と7月に各1件、8月は最多の3件となっています。

時間別にみると、14時台が10人と最も多く、次いで11時台、15時台、16時台が7人、10時台が6人と続いています。

休業別にみると、1週間以内が26人と最も多く、次いで2週間以内が8人、3週間超え1ヶ月以内が5人です。

症状はさまざまありますが、手足のけいれん、ふらつき、めまい、意識不明、嘔吐等の症状が現れています。

発生場所は、屋外がほとんどですが、工場等屋内でも発生しています。

2 事業者団体への呼びかけ

沖縄労働局は本日、建設業などの屋外型産業を中心に職場での熱中症対策の徹底を呼びかけました。

【裏面へ続きます】

【暑さ指数（WBGT 値※）】とは

気温、湿度、輻射（放射）熱から算出される指数で、熱中症予防のために運動や作業の強度に応じた基準値が定められていて、基準値を超えると熱中症にかかる可能性が高くなります。

「環境省熱中症予防情報サイト等

(<http://www.wbgt.env.go.jp>)」で、沖縄県各地（住宅街やアスファルトの上等）の各時刻の暑さ指数を閲覧できます（携帯からも閲覧可）。

屋外にてWBGT値を測定していない場合は、こうしたサービスの予測値・推定値が参考になります。



区分	身体作業強度(代謝率レベル)の例	WBGT基準値			
		熱に順化している人(℃)		熱に順化していない人(℃)	
0 安静	・ 安静	33		32	
1 低代謝率	・ 楽な座位 ・ 軽い手作業(書く、タイピング、描く、縫う、簿記) ・ 手及び腕の作業(小さいペンチツール、点検、組み立てや軽い材料の区分け) ・ 腕と足の作業(普通の状態での乗り物の運転、足のスイッチやペダルの操作) ・ 立位 ・ ドリル(小さい部分) ・ フライス盤(小さい部分) ・ コイル巻き ・ 小さい電気巻き ・ 小さい力の道具の機械 ・ ちょっとした歩き(速さ3、5km/h)	30		29	
2 中程度代謝率	・ 継続した頭と腕の作業(くぎ打ち、盛土) ・ 腕と脚の作業(トラックのオフロード操縦、トラクター及び建設車両) ・ 腕と胸体の作業(空気ハンマーの作業、トラクター組立て、しっくい塗り、中くらいの重さの材料を断続的に持つ作業、草むしり、草掘り、果物や野菜を摘む) ・ 軽量の荷車や手押し車を押し引きしたりする ・ 3、5～5、5km/hの速さで歩く ・ 鍛造	28		26	
3 高代謝率	・ 強度の腕と胸体の作業 ・ 重い材料を運ぶ ・ シヤベルを使う ・ 大ハンマー作業 ・ のこぎりをひく ・ 草刈り ・ 振る ・ 硬い木にかんなをかかけたりのみで彫る ・ 5、5～7、5km/hの速さで歩く ・ 重い荷物の荷車や手押し車を押し引きしたりする ・ 鋳物を削る ・ コンクリートブロックを積む	気流を感じないとき	気流を感じるとき	気流を感じないとき	気流を感じるとき
		25	26	22	23
4 極高代謝率	・ 最大速度の速さでとても激しい活動 ・ おのを振るう ・ 激しくシヤベルを使ったり掘ったりする ・ 階段を登る、走る、7km/hより速く歩く	23	25	18	20

※ 本表は、日本工業規格Z8504(人間工学—WBGT(温球黒球温度)指数に基づく作業者の熱ストレスの評価—暑熱環境)附属書A「WBGT熱ストレス指数の基準値表」を基に、同表に示す代謝率レベルを具体的な例に置き換えて作成したものです。
 ※ 熱に順化していない人とは、「作業する前の週に毎日熱にばく露されていない人」のことをいいます。

< 添付資料 >

- ① [沖縄県内の職場における熱中症の発生状況](#)
- ② [事業団体あて呼びかけ文](#)
- ③ [職場の熱中症対策は万全ですか?\(リーフレット\)](#)

(参考：関連情報)

厚生労働省が昨年までの全国の傾向や職場で取り組んでいただきたい事項について報道発表しています。

<http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11303000-Roudoukijunkyokuanzenseiseibu-Roudouueiseika/0000085005.pdf>